



第44号

題字 植村 優子 画長



ペットボトルアートにチャレンジ！

植村倫子園長

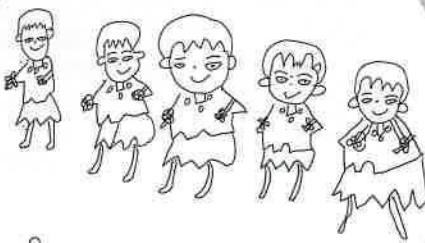
みんなが楽しみにしていた「第8回みどり園まつり」が、爽やかな秋空のもと開催されました。今年は、給食場改修工事に伴い使用したお茶のペットボトルを使い、みんなでアイディアを出し合ってリサイクルアートにチャレンジしました。捨ててしまえば「ゴミ」ですが、見ている人が楽しく感じてもらえるようにと個性豊かなアイディアによって「アート」として園の門に、庭の木々とコラボして、お祭りのアーチとして等、様々なアートに生まれ変わりました。また、利用者さんの恒例の歌や踊りに加え、児童課と成人課によるフラダンスの発表、生活介護班A, B, C合同の楽器演奏、可愛いネコの耳としっぽをつけた児童課の子供たちによるカフェが花を添えました。また、高松南警察署のご協力をいただき、白バイやパトカー、県警マスコットの“ヨイチ”君も参加してくれ地域の子供たちにも人気でした。そしてなにより、地域の皆様、関係機関の皆様、多くのボランティアさん、朝早くからいらして下さった保護者の皆様と気持ちを一つにしてお祭りが盛り上がったことに深く感謝しております。今後も障害者が地域の中で生き生きと暮らせる社会の実現に向け邁進していきたいと思います。



★ 生活介護班合奏 ★

さる 10月 24日、みどり園まつりにおいて生活介護班 A班 17名、B班 10名、C班 13名、総勢 40名の音楽の大好きなメンバーで結成した「生活介護班音楽隊♪」がデビューしました。太鼓やタンバリン、鈴などの楽器担当、ボーカル担当、それぞれの利用者が得意とするところを分担し合い、「しあわせならてをたたこう」「愛は勝つ」の2曲を披露しました。

この合奏を通して、ひとりひとりが役割を担い、ひとつのものを作りあげる楽しさや音楽の素晴らしさを感じることができたのではないかと思います。（生活介護 A班班長 岩根）



南棟 児玉さん作

★ 西棟ダンス ★

今年のわかば児童課西棟、やっぱりダンスでしょ！！ということで、みんなでレッツダンスイング！西棟全員で息の合った「ウォッチャッち!!!!」や、本家 E●ILE に負けず劣らず？!!なチューチュートレイン、真夏のような子どもたちの熱気のサマーマッドネス、どれも西棟らしさ全開で演技することができました（西棟 坂井）

★ 北棟ダンス ★

今年の北棟は、職員も含め全員がニンジャーや AKBになりきって踊りました。夏休み頃からテレビの番組を見て踊りの研究をし始めました。毎朝のラジオ体操の後もう一踊りして練習を重ねてきました。踊るのが大好きな子どもたちは覚えるのも早く、職員も子どもたちに習いながら毎日楽しんで練習していました。衣装もみんなでそろえたり小道具も作って当日は完璧なニンジャーや AKBになりきれひときを過ごせました。（北棟 大西）

み
ど
り
園
ま
つ
り

第8回川部みどり園まつり



★ フラダンス ★

自然や感情のストーリーを身体で表現するフラ。年齢を問わず触れやすいフラ。見たり、聞いたことはあっても踊るのは全員初めてでした。興味を持ってもらえるかな…という不安もありましたが一度体験すると「次はいつ？」「スカートはきたい♪」という声が聞かれるようになりました。当日は5歳から上は62歳の10名のすてきな笑顔を見られることができました。「楽しい」「またやりたい」「もっとやりたい」そう感じられる機会や時間をみどり園でたくさん過ごしてもらいたいと思います。（南棟 安藤）

第8回川部みどり園まつり





白バイに乗りました！
マスコットの“ヨイチ”君とも写真を撮りました😊

すてきな笑顔の
ウェイターさん・
ウェイトレスさん
がたくさんいました！
注文・配膳もばっちりでした！



色々な種類
の人形の中から
“野菜の人形”だけを釣る野菜釣り。
何度も挑戦してくれた方も多いブースでした。

ボランティアの方の
ステージ、とても楽しかった
です♡ありがとうございました！

利用者の方と職員が
作ったビーズ作品です。
ビーズの色や組み合わせも
1人1人が考え、心を込めて作りました♡

地域とのつながり

地域の方には日頃から様々な行事にご協力いただいています。今回はその一部をご紹介させていただきます。



神社 清掃

児童課では、1～2か月に一度、川岡神社へ

掃除を行っています。9月26日に行った時は、ご近所の方が神社へのお参りの仕方を教えてくれました。このように、子どもたちをあたたかく見守っていただいていることに感謝をし、掃除することで少しでもお返しができればと思って、心を込めて清掃しました。(森)



総合 防災訓練

8月27日、総合防災訓練を実施しました。震度5弱の地震が発生した想定で、入所児童

と日中活動中の全利用者及び職員が参加しました。歩行困難な人には車椅子やストレッチャーを活用し、全員が協力しあって、無事に訓練を終了しました。その後、消防と警察の方から講評と貴重なご意見をいただき、充実した訓練になりました。(棟保)



コンビニ外出

南棟の週に1度のお楽しみ。それは、コンビニ外出です。車の往来をしっかりとチェックし、近くのコンビニへ出かけます。お目当ての商品を見つけ、いざレジへ！会計時に困っていると、店員の方が優しく声をかけてくださることもあります。地域の皆様の支えで、利用者の方は充実した余暇時間を過ごすことが出来ています。いつも本当にありがとうございます。(赤澤)

第16回香川県障害者スポーツ大会

平成27年9月12日に行われたスポーツ大会に、児童課11名・成人課11名・地域課5名の利用児・者の方が参加しました。

児童課



リレーの練習は、大会1ヵ月前ぐらいからO君を中心に北棟・西棟の男女の選手みんなで、夕食後運動場で、バトンの受け渡しを中心練習しました。また、綾川総合運動公園の400mトラックを使って本番を想定した練習も行いました。リレーは男女混合チームは1位、男子チームは惜しくも4位でしたがよく頑張りました。また、個人競技でも、それぞれ精一杯頑張りたくさん入賞しました。応援には、I君のおかあさんなどたくさん来てくれました。応援席には、I君が中心に作った必勝祈願の千羽鶴を飾りました。すがすがしい気持ちで帰ってきました。(秋山)

成人課



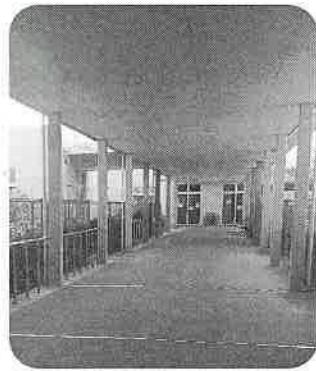
今年のスポーツ大会は、成人課からは東棟3名、南棟8名が参加しました。この日のためにダッシュや投げ方の練習を積んできた選手達。徒競走では全力疾走し、去年、座り込んで走れなかった人も完走できました。また、投げ競技で見せた力強いフォーム。競技を終えた選手の表情は満足感にあふれています。会場では、久しぶりに知り合いに会ったり、バザーでおやつを買ったりして、楽しく過ごせた一日でした。(寺嶋)

地域課



Mさんは32歳。初めてのスポーツ大会チャレンジでした。50m走に出場しましたが、日ごろ手をつなぐのが嫌なMさんですが、スタートラインにつくまで職員の手を自分からしっかりとつないで、緊張感が伝わってきました。スタートと共に職員の声に押されながら足を運びます。いつも10歩くらいで歩きだすMさんもこの日は頑張って走り続け、ゴール前で職員に自分から笑顔でハイタッチ。きっと達成感で一杯だったのでしょう。本当に走るのか不安がいっぱいだった家族や職員はみんな感動しました。チャレンジの大切さを教えてくれたMさん。有難う。訓練班からも4名参加して、こちらは優秀な成績で大会を終えることが出来ました。(藤田)

バリアフリー化の取り組み



みどり園の真ん中を100m以上南北に突っ切る「わたり廊下」。利用者さんたちは毎日そこを歩いて日中活動や学校へ通っています。しかし、加齢に伴い、ちょっとした段差につまずいたり、転んだりする方が出てきました。そこで、手すりをつけたり、なだらかなスロープを作ったり、長年の経過で凸凹ができたセメントのやり直しなどを行いました。暑い夏の間、工事中の不便をおかけしましたが、手すりやスロープを使って安全に歩けるようになりました。これからも安全で安心して生活できるように、改善や工夫をしていきたいと思います。(土田)



《ボランティア状況》

新規登録件数は
6月2件 7月8件
8月2件 9月3件
10月0件です。(大西)

苦情解決処理状況

(平成27年6月1日～
平成27年10月31日)
苦情受付件数 0件
(尾崎)

編集後記

今年もみどり園まつりを開催することができました。地域の方々、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。利用児・者のみなさんの笑顔をたくさん見ることができ、職員も非常に嬉しかったです。これからもどうぞよろしくお願い致します。(赤澤)

＜研修案内＞

2月に、相談支援専門員等を対象として「専門コース別研修(触法行為のある障害者への支援研修)」を開催します。これまで精神障害、発達障害をテーマとして取り扱ってきましたが、今年度は依存症をテーマとして行う予定です。詳細が決まり次第御案内しますので、多くの皆様の御参加をお待ちしております。(山下)

＜編集・発行＞

〒761-8046 高松市川部町418
香川県立川部みどり園 TEL(087-885-8600)
E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/shogaihukushi/midorien/>